

平成29年度鹿児島県原子力防災訓練の概要(検討案)

1 訓練日時

平成30年2月3日(土) 8:00~18:00

2 主催

鹿児島県

関係9市町(薩摩川内市, いちき串木野市, 阿久根市, 鹿児島市, 日置市, 出水市, 始良市, さつま町, 長島町)

3 訓練の想定

- 大規模地震の発生により川内原発でシビアアクシデントが発生し, その後, 放射性物質が放出されたと想定
- 事故の進展に応じて, 段階的避難に係る住民理解や関係機関との連携の習熟を図るため, 県, 関係市町, 実動機関等が協働・連携し, 地域防災計画に基づき訓練を実施

○ 本年度の訓練概要(昨年度訓練との対比)

「◎」:今年度拡充等を検討している訓練

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対策本部設置 ・ オフサイトセンターへの職員派遣 		
1 時系列 (1) 警戒事態	◎ 警戒事態初動から ※〔〕は主な訓練主体 ① 情報収集・連絡体制の構築, 住民等に対する情報提供 〔県, 関係市町, 九電〕 ② 一般災害の被災状況確認, 情報の共有 〔県, 関係市町〕	※発災直後の初動対応訓練の実施が必要(H28実施結果検討会:関係市町)

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
	<p>③ 第1回県災害対策本部会議（被災の状況確認・共有，原災法10条実施方針の素案作成）〔県〕</p> <p>④ 第1回各関係市町災害対策本部会議 ・被災の状況確認・共有〔関係市町〕 ・要配慮者の避難準備対応について協議〔薩摩川内市〕</p> <p>⑤ 自治体の首長向けの訓練 ・市町首長から知事への伝達・要請〔関係市町・県〕 ・知事から所管部局への指示〔県〕等</p> <p>⑥ 国からの要請を受けて要配慮者へ避難準備要請（施設，在宅等）〔薩摩川内市〕</p> <p>⑦ 避難ルート・避難先，移動手段の確保（バス，九電福祉車両）〔県，薩摩川内市，九電〕</p> <p>⑧ P A Z内社会福祉施設等避難準備〔社会福祉施設等〕</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国と関係自治体との連絡会議（原災法10条実施方針(案)の討議・決定） </div>		<p>※ 昨年度はここから実施</p>

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
(2) 施設敷地緊急事態		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県災害対策本部会議 (国からの要請確認, 10条実施方針の確認) ・ P A Z 要配慮者避難, P A Z 一般住民避難準備, U P Z 屋内退避準備を要請 ・ P A Z 要配慮者避難開始 ・ P A Z 放射線防護施設運営訓練 ・ 第1回現地事故対策連絡会議 (15条実施方針(案)の討議・決定) 	
(3) 全面緊急事態		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県災害対策本部会議 (国からの要請確認, 15条 実施方針の確認, 自衛隊派遣要請) ・ P A Z 一般住民避難開始, 安定ヨウ素剤服用 ・ U P Z 住民屋内退避 ・ U P Z 放射線防護施設運営訓練 	
(4) U P Z 一時移転訓練		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国から一時移転指示案送付 ・ 避難施設等調整システム活用訓練 ・ 県災害対策本部会議 (避難施設等調整システム による調整結果の確認等) ・ P A Z 避難所到着・運営訓練 ・ 国から一時移転指示送付 ・ U P Z 一時移転開始 ・ 原子力災害合同対策協議会 (一時移転等の実施 方針に基づく避難状況等の確認について) ・ 避難退域時検査, 安定ヨウ素剤配布訓練 ・ U P Z 避難所等到着・運営訓練 ・ 原子力災害合同対策協議会 (住民が避難所に到着したことを共有) ・ 避難所出発 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練振り返り 	

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
2 訓練種目	※〔 〕は主な訓練主体	
<p>(1) 緊急時通信連絡訓練〔国, 県, 市町〕 異常事象等の通報, 関係機関間の通信連絡, 災害対策本部等への映像伝送, 国・関係市町とのTV会議の実施</p> <p>(2) 災害対策本部等設置・運営訓練〔県, 市町〕 県及び関係市町の災害対策本部の設置, 会議の運営, 各種対策の検討等</p> <p>(3) 現地災害対策本部設置・運営訓練〔県, 市町〕 県現地災害対策本部の設置, 会議の運営, 応急対策の実施等</p> <p>(4) オフサイトセンター参集・運営訓練〔国, 県, 市町〕 オフサイトセンターの立ち上げ・運営, 現地事故対策連絡会議・原子力災害合同対策協議会への参画</p> <p>(5) 要員搬送訓練〔県: 副知事〕 県消防・防災ヘリコプターによる県現地災害対策本部要員の搬送</p> <p>(6) 緊急時モニタリング訓練〔国, 県〕 緊急時モニタリングセンターの立ち上げ, 緊急時モニタリングの実施, 測定結果の収集及び評価等</p> <p>(7) 住民等に対する広報訓練〔県, 市町〕 広報車, 警察車両, 防災行政無線, 緊急速報メール等による住民・一時滞在者等への情報伝達等</p> <p>(8) 避難誘導・屋内退避訓練〔市町, 県, 実動機関, バス協会, 住民, 社会福祉施設, 九電等〕 関係機関との連携による住民等の避難, 避難誘導, 山間部の住民(高齢者等)の避難支援, 代替経路による避難, 屋内退避, 屋内退避の広報, 家屋倒壊を想定した避難所等での屋内退避, 放射線防護施設の運営訓練</p> <p>(9) 避難所等設置訓練〔市町, 県, トラック協会, 住民等〕 避難受入の初動対応, 避難所の開設, 関係機関との連携による備蓄物資の搬送等</p> <p>(10) 避難退域時検査・原子力災害医療措置訓練〔県, 九州電力, 自衛隊, 医療機関〕 関係機関との連携による避難退域時検査の準備・実施, 簡易除染, 車両除染, 安定ヨウ素剤の配布, 服用指示, 被ばく傷病者対応等</p> <p>(11) 避難施設等調整システム活用訓練〔県, 医療機関, 社会福祉施設等〕 原子力防災・避難施設等調整システムを活用し, 関係機関との連携による①一般住民の避難先調整②医療機関・社会福祉施設の受入先調整</p>		
		別記

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
	<p>(12) 警戒警備・交通規制訓練[県警察, 消防機関] 警察による交通誘導, 緊急事態応急対策実施区域等における警戒警備, 立入制限, 交通規制等</p> <p>(13) 海上警戒警備・交通規制訓練[海上保安庁] 海上モニタリング支援, 海上の警戒警備, 船舶等に対する通報等</p> <p>(14) 自衛隊緊急派遣訓練[自衛隊] 要員派遣, 被災状況確認, 避難住民の搬送支援, 孤立者救助, 道路啓開, 緊急時モニタリング支援, 避難退域時検査の支援, 車両除染等</p> <p>(15) ヘリテレ映像配信訓練[県防災航空センター, 県警察, 海上保安庁] ヘリコプターからの避難状況及び被災状況についてのヘリテレ映像配信等</p> <p>(16) 発電所における事故拡大防止訓練[九州電力] 事故拡大防止訓練, 発電所敷地周辺緊急時モニタリング等</p>	<p>→ 別記</p>

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
(8) 避難誘導・屋内退避訓練 [市町、県、実動機関、バス協会、住民、社会福祉施設、九電等]		
<p>① 要配慮者</p> <p>【PAZ内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設等 3施設 ・在宅の要配慮者 7地区13名 ・九電によるPAZの 山間部の高齢者等に 対する支援訓練 <p>【UPZ内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1病院 (薩摩川内市) ・在宅の要配慮者 1地区3名 (いちき串木野市) 	<p>① 要配慮者</p> <p>【PAZ内】 (調整中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九電によるPAZの 山間部の高齢者等に 対する支援訓練 <p>【UPZ内】 (調整中)</p>	
<p>② 一般住民</p> <p>【PAZ内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4地区→鹿児島市 <p>【UPZ内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薩摩川内市(2地区) → 鹿児島市 ・いちき串木野市(3地区) → 鹿児島市 ・阿久根市(1地区) → 伊佐市 ・出水市(1地区) → 伊佐市 <p>※自市町内へ避難</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島市(1地区) ・日置市(1地区) ・始良市(1地区) 	<p>② 一般住民</p> <p>【PAZ内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4地区→鹿児島市 <p>【UPZ内】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薩摩川内市 → 始良市 ・出水市 → 伊佐市 <p>◎阿久根市 → 熊本県(調整中)</p> <p>※自市町内へ避難</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿児島市 ・長島町 ・始良市(検討中) <p>◎県が設置する模擬避難 所へ避難</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いちき串木野市 ・さつま町 ・日置市 	<p>※隣県と連携した広域的 な避難体制の充実を図 るべき(専門委)</p> <p>※模擬避難所 → 10頁参照</p>

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
<p>③ 離島，孤立化地域等への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実動機関による避難誘導訓練等 <p>ア 甌島地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上保安庁巡視船及び海上自衛隊ヘリ等による住民搬送 <p>イ 孤立化地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上自衛隊による孤立者救助，社会福祉施設避難支援 	<p>③ 離島，孤立化地域等への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実動機関による避難誘導訓練等 <p>ア 甌島地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度と同程度の訓練 <p>◎イ 長島地区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練内容（検討中） <p>[例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難誘導 ・孤立者救出・搬送訓練，傷病者搬送訓練 ・物資輸送訓練 等 <p>ウ 孤立化地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度と同程度の訓練 	<p>※孤立化地域での訓練の充実が必要（H29関係市町担当者打合せ）</p>
<p>④ 屋内退避訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家屋倒壊を想定した避難所等での屋内退避 <p>各市町 1～3 地区実施 約20地区</p>	<p>④ 屋内退避訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家屋倒壊を想定した避難所等での屋内退避 <p>◎実施地区の拡大（検討中）</p>	<p>※地震による建物の倒壊等について想定すべき（専門委）</p> <p>※避難リスクの軽減（不要な避難をできるだけ避けることが原則）を図るべき（専門委）</p>
<p>⑤ 放射線防護施設運営訓練</p> <p>8 施設</p>	<p>⑤ 放射線防護施設運営訓練</p> <p>◎H29.3完成の3施設を含む全ての施設（調整中）</p>	

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
<p>⑥ その他</p> <p>ア 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報車，警察車両，防災行政無線，緊急速報メール等による住民や一時滞在者等への情報伝達訓練 <p>イ 移動手段等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自家用車（レンタカー）による避難 ・ 高速道路の使用 ・ 代替道路の使用 →道路被災箇所の設定 <ul style="list-style-type: none"> ①国道328号 清浦ダム付近 ②国道504号 中岳付近（池山自治公民館付近） 	<p>⑥ その他</p> <p>ア 情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昨年度と同程度の訓練 ◎住民等に対するわかりやすい情報提供（情報内容の工夫） ◎コミュニティFMを活用した広報について放送回数が増（調整中） ◎観光客等への情報伝達訓練 <p>イ 移動手段等</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自家用車（レンタカー）による避難 →台数の増(検討中) ・ 高速道路の使用 ◎代替道路の使用 →道路被災箇所の増（検討中） ◎バス避難者の避難途中のトイレ等の確認（長距離避難時の休憩） 	<p>※基礎自治体（市町村）による情報の提供や主体的な動きが重要（専門委）</p> <p>※住民等に対する広報の充実が必要（H28住民アンケート）</p> <p>※自家用車による避難訓練の要望あり（住民）</p> <p>※地震による建物の倒壊，道路閉塞発生について想定すべき(専門委)</p> <p>※避難者思いの訓練が必要(専門委)</p>

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
(9) 避難所等設置訓練 [市町, 県, トラック協会, 住民等]		
<p>① 避難所の設置</p> <p>【PAZ内】 → 鹿児島市3施設</p> <p>【UPZ内】</p> <p>(本シナリオ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薩摩川内市 → 鹿児島市 ・いちき串木野市 → 鹿児島市 <p>(シナリオ外訓練)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿久根市, 出水市 → 伊佐市 <p>・自市町内へ避難 鹿児島市 日置市 始良市</p>	<p>① 避難所の設置</p> <p>【PAZ内】 → 鹿児島市3施設</p> <p>【UPZ内】</p> <p>(本シナリオ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薩摩川内市 → 始良市 <p>◎阿久根市 → 熊本県(調整中)</p> <p>(シナリオ外訓練)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出水市 → 伊佐市 <p>・自市町内へ避難 鹿児島市 長島町 始良市(検討中)</p> <p>◎受入市町の避難所開設 の手順を確認するとと もに避難元市町からの 要請等により各避難所 に県職員を派遣(開 設, 受付支援等)</p>	<p>※県の事務に避難元市町 と避難住民の受入市町 との調整に関すること を追加(H29.3 地域防 災計画改定)</p>

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
	<p>◎模擬避難所の設置</p> <p>ア 設置の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設における避難元と避難先の自治体との連携の習熟を図る。 ・住民には避難所での過ごし方や災害時の心構えなどを理解していただく。 <p>イ 内容(検討中)</p> <p>[例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報連絡訓練 ・避難者受付訓練 ・模擬避難所視察 ・防災用品展示視察 ・防災講習会の開催 等 <p>ウ 設置場所 (調整中)</p> <p>エ 参加市町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難元自治体 いちき串木野市 さつま町 日置市 ・受入自治体 (調整中) 	<p>※「避難所での関係機関(受入側と避難元)の役割の整理を行う必要がある。」(H28実施結果検討会：関係市町)</p> <p>※県の事務に避難元市町と避難住民の受入市町との調整に関することを追加(H29.3 地域防災計画改定)</p>
(10) 避難退域時検査・原子力災害医療措置訓練 [県,九州電力,自衛隊,医療機関]		
<p>① 避難退域時検査場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1箇所開設 →伊集院総合運動公園 	<p>① 避難退域時検査場所</p> <p>◎2箇所開設</p> <ul style="list-style-type: none"> →出水市内 →始良市内 <p>◎検査レーン(車両,住民)数の増を検討</p>	<p>※避難退域時検査をスムーズに行うための対策を検討してほしい(専門委)</p>

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
	◎車いす利用者を想定した訓練の実施	※車いす利用者を想定した訓練も必要(H28実施結果検討会：関係機関)
<p>② 安定ヨウ素剤配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急配布場所での配布 →各地区集合場所(市町) →避難退域時検査場所(県, 市町) 	<p>② 安定ヨウ素剤配布</p> <p>◎緊急配布場所の拡充(検討中)</p>	<p>※安定ヨウ素剤の配布について細部を詰める必要がある。(専門委)</p>
<p>③ 被ばく傷病者対応訓練</p> <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学 ・済生会川内病院 <p>訓練内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイト内で被ばくした作業員を救急車で済生会川内病院へ搬送 	<p>③ 被ばく傷病者対応訓練</p> <p>参加機関</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学 ◎鹿児島大学病院 ・済生会川内病院 <p>訓練内容(検討中)</p>	<p>※原子力災害拠点病院等との連携</p>
<p>(11) 避難施設等調整システム活用訓練 [県,医療機関,社会福祉施設等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関・社会福祉施設の受入先調整 	<p>○昨年度と同程度の訓練(調整中)</p>	

昨年度の内容	今年度の内容(案)	備考(理由等)
<p>(14) 自衛隊緊急派遣訓練(自衛隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路啓開訓練 → 寄田地区の避難経路において小規模な土砂崩れ → 寄田浜駐車場において自衛隊による啓開訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路啓開訓練 ◎ 道路被災箇所の増(検討中) 	<p>※地震による建物の倒壊, 道路閉塞発生について想定すべき(専門委)</p>
<p>※その他</p>	<p>◎ 若年層の参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各コミュニティ会長等を通じて各地区の若年層への訓練参加の呼びかけ ・ 幼保育園, 民間事業所への訓練参加を打診 	<p>※若年層の参加促進が必要(H28住民アンケート)</p>